◆製品技術情報

各試験は試験所の諸条件に基づいて実施されており、実際の使用に反映されない場合があります。

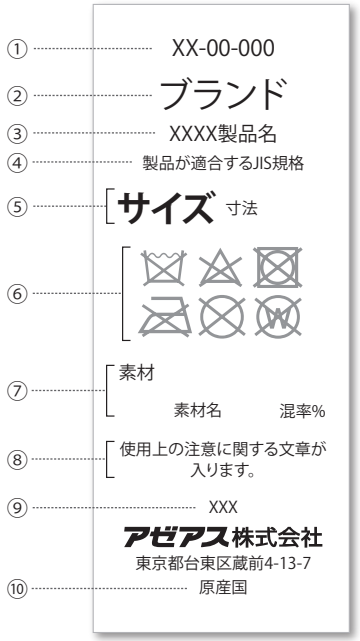
●JIS T 8115：2015の性能要求事項及び本製品の試験結果

	試験項目	合格要件	合否
完成品	着用による前処理	被験者の動作が妨げられず、損傷しないこと。	合格
	耐浮遊固体粉じん浸透性	個別漏れ率の（82/90）番目が30%以内及び 全漏れ率の（8/10）番目が15%以内。	合格
	耐ミスト浸透性（スプレー試験A法）	基準汚染面積の3倍を超える浸透がないこと。	合格
材料	耐液体浸透性	クラス3以上（試験化学物質：硫酸30%）	合格
	液体反発性	クラス3以上（試験化学物質：硫酸30%）	合格
	引張強さ	クラス1以上	合格
	引裂強さ	クラス1以上	合格
	突刺強さ	クラス1以上	合格
	破裂強さ	クラス1以上	合格
	摩耗強さ	クラス1以上	合格
	屈曲強さ	クラス1以上	合格
縫合部	縫合部強さ	クラス1以上	合格

◆品質表示内容

① 製造年の略号
② ブランド
③ 製品の名称及び／又は形式番号
④ 製品が適合するJIS規格の番号及び種類
（適合する場合のみ）
⑤ サイズ表示
⑥ 洗濯表示
⑦ 素材
⑧ 使用上の注意
⑨ 製造元／輸入元／総販売元
⑩ 原産国

◆品質表示（例）



◆輸入元

アゼアス株式会社

〒111‐8623　東京都台東区蔵前4-13-7

TEL. 03-3861-3537

MADE IN CHINA

AZ GUARD® は、アゼアス株式会社の登録商標です。

185M03-888C

AZ+GUARD

エージーガード

AZ GUARD® 防護服（多孔質フィルムラミネート製）続服フード付
JIS T 8115：2015 化学防護服　タイプ5・タイプ6　適合

AZ GUARD® 4010続服

取 扱 説 明 書

- 本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用の前に、本取扱説明書を必ず最後までお読みいただき、十分ご理解の上、正しくお使いください。また、本製品と併用する他の保護具の取扱説明書もよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、製品を廃棄するまで大切に保管し、必要なときにお読みください。本取扱説明書に記載されている情報は、適宜改訂されますので、常に新しい取扱説明書を参照してください。
- 本取扱説明書は、本製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や本製品の損傷を未然に防止するためのものです。本取扱説明書に従わない使用や誤った取扱いにより、お客様が有害物質にばく露し、生命が危険な状態にさらされるおそれや、健康障害をきたすおそれ、製品が損傷するおそれなどがあります。弊社では、本製品の不適切な使用に関して、一切の責任を負えないことをあらかじめご了承ください。
- ご使用の前に、本製品が、お客様の用途、使用環境、作業内容などに適しているかどうかを十分に検討し、安全性を確認した上でご使用ください。
- 本製品や個人用保護具（手袋、長靴/靴・シューズカバー、呼吸用保護具、フードなど）の適切な組み合わせや、どの位の期間本製品がその防護性能や着心地の良さを保ち、過度な熱ストレス（ヒートストレス）がかからぬように特定の作業に着用可能か、また、再使用のために汚れを適切に落とすことが出来るかなどについてはご利用者がご判断ください。
- 本製品到着時に、防護性能に悪影響を及ぼす程の縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良などの初期不良があった場合は弊社までご連絡ください。新しい製品と交換いたします。

◆安全上のご注意　必ずお守りください。

誤った取扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を、次の「危険」「警告」「注意」の3つの警告表示に区分し説明しています。表示と意味をよくご理解の上、本文をお読みください。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが極めて高いことを示します。
⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性があることを示します。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が健康を害するか又は商品の性能に悪影響が生じる可能性があることを示します。

◆使用前情報

⚠ 危険

- 暑熱環境下での作業や過度な作業によって、熱ストレス（ヒートストレス）が高まります。熱ストレスを緩和し、熱中症を防ぐために、着用前に十分な水分補給を行ってください。また、着心地の良さを保つために、本製品の下に適切な衣服を着用してください（吸水・速乾性の良い肌着など）。長時間にわたる作業では、適切な頻度で休憩をとり、十分な水分補給を行い、作業負荷の調整、熱中症対策具の併用なども考慮してください。
- 可燃性ですので、火気及び高熱から離してください。
- 本製品を着用中に、引火又は爆発する可能性のある濃度の可燃性ガスがあるところに故意に入らないでください。本製品を着用しているときに、周囲が引火又は爆発する可能性があると判断したら、即刻その場から離れてください。
- 本製品は、耐熱性や防炎性が無いため、熱及び火炎の防護には使用できません。火傷のおそれがありますので、火気や高温の近く、又は爆発の可能性がある環境下で使用しないでください。
- 本製品は、限定使用（使い切り）を目的として設計されています。損傷、改造又は汚染後は、使用出来ません。

●使用可能分野

警告

- サンプリング、汚染物質除去作業、解体作業などに適しています。
- 本製品は、汚れや有害物質から作業者を守るため、また、精密機械や工程を人間による汚染から守るために使用する化学防護服です。
- 本製品は、浮遊固体粉じんやミスト状液体化学物質に対する防護のために、物質の毒性や作業環境に応じて使用してください。化学物質の種類や濃度によっては、本製品よりも優れた防護性能が必要となりますので、お客様の責任において本製品が使用目的に適した防護服かどうかご判断ください。

●使用不可能分野

危険

- 極微粒子、有害物質の高密度液体スプレーや飛沫を取り扱う作業においては、本製品より強固な強度やバリア性を必要とする場合がありますので、お選びになった本製品が作業に適しているかどうかをご確認ください。
- 液体又は粉じんの種類によっては、より強固な防護が必要とされることがあります。本製品は、化学物質の種類や濃度によって適用できない場合がありますので、弊社までお問い合わせください。
- 本製品は、縫い目にテープを接着しておりませんので、スプレー状液体化学物質や液体化学物質の防護には適しておりません。
- 本製品に絶縁性能はありませんので、電気作業には使用しないでください。感電するおそれがあります。
- 寒冷地では、通常通りの性能を果たさない場合があります。

警告

- 本製品は、フード付きの続服で頭部も防護します。
- 本製品は、浮遊固体粉じんや、ミスト状液体化学物質から着用者を防護するための全身化学防護服（JIS T 8115：2015 タイプ5 浮遊固体粉じん防護用密閉服、タイプ6 ミスト防護用密閉服）です。

注意

- 本製品にマーキングする場合は、油性のサインペンなどをお使いください。

警告

- 呼吸用保護具が必要な環境では、適切な性能の呼吸用保護具（防じんマスク、送気マスクなど）を併用してください。

警告

- 本製品をJIS T 8115 化学防護服のタイプ5（浮遊固体粉じん防護用密閉服）又はタイプ6（ミスト防護用密閉服）として使用する場合、取り扱う危険有害性に応じた適切な性能の個人用保護具（手袋、長靴/靴・シューズカバー、呼吸用保護具など）を併用してください。その際、手首・足首・顔などの周りを密閉するために、本製品と個人用保護具との接合部（袖口・裾口・フード周りなど）やファスナーフラップ部分などに、不浸透性の粘着テープを使用し、取り扱う危険有害物質が通過するおそれのあるすき間ができないようテーピングをしてご使用ください。

◆使用準備

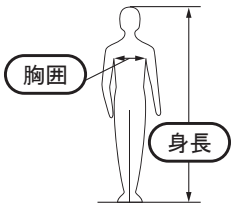
警告

- 使用前に、防護性能に悪影響を及ぼす程の縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良などが無いか確認してください。不備な点がありましたら、着用は止めてください。

注意

- 本製品のサイズ表示は、防護服本体に縫いつけてあります。サイズ対応表は、正しいサイズが選べるように実際のボディ寸法で表していますが、あくまでも目安です。個人差がございますので、実際に着用して身体にあったサイズを選択し、十分な動きが確保できる適切なサイズをご使用ください。
- サイズ対応表

サイズ	身長（cm）	胸囲（cm）
M	152 ～ 164	76 ～ 92
L	158 ～ 170	84 ～ 104
LL	164 ～ 182	92 ～ 112
3L	170 ～ 188	96 ～ 124
4L	176 ～ 194	100 ～ 132



◆検査頻度及び検査方法

警告

- 使用前に、防護性能に悪影響を及ぼす程の縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良などが無いか確認してください。不備な点がありましたら、着用は止めてください。
- 使用中に防護服に損傷を受けた場合や、すり切れが起きたときは使用を中止し、破棄してください。

◆着脱手順

警告

●着衣

- 着用の前に、ボールペンやバッジ、腕時計、アクセサリー類などは外してください。
- 介助者と共に着脱を行ってください。
- ファスナーを開き、足を通し、その後腕を通してください。
- 取り扱う危険有害物質の有害性に応じた適切な性能の個人用保護具（手袋、長靴/靴・シューズカバー、呼吸用保護具など）を装着してください。
- フードをかぶってください。
- ファスナーを最上端まで上げてください。
- 本製品と個人用保護具との接合部（袖口、裾口、フード周りなど）やファスナーフラップ部分などに、不浸透性の粘着テープを使用し、すき間ができないようにテーピングをしてください。

●脱衣

＊ 防護服が汚染された場合は、外側に触れないように、外側が内側になるよう丸め込みながら静かに脱いでください。

- ファスナーフラップを開き、ファスナーを最下端まで下ろしてください。
- フードや手袋を外し、本製品から腕や足を抜いてください。
- 最後に呼吸用保護具を取り外してください。

◆保守管理及び洗浄方法

注意

- 未使用の場合、保存の目安は購入後3年ですが、保管状態によって変わります。
- 本製品は、下記条件において、保管してください。
  - 紫外線、直射日光及び風雨を避けることができる場所
  - 高温多湿にならない場所
  - 物理的な損傷（つぶれ、穴あきなど）が起きない場所

注意

●お手入れ方法

- 洗浄禁止。洗濯禁止。漂白禁止。乾燥機禁止。アイロン禁止。ドライクリーニング禁止。ウェットクリーニング禁止。可燃性のため高熱、火気注意。
- 洗浄／洗濯／漂白／乾燥機／アイロン／ドライクリーニング／ウェットクリーニングをすることにより、生地が収縮する／耐水度が低下するなど、本製品の防護性能に影響を与えます。

警告

●保守基準

- 本製品は、リミテッドユース（使い切り）を目的として設計されています。除染が必要になるまで、又は化学物質の汚染によって廃棄が必要になるまでの間は、使用できます。ユーザーの判断で汚染されていないと判断された場合に限って再使用できますが、損傷、改造又は汚染後は使用出来ません。使用中に本製品に損傷を受けた場合や、すり切れが起きたときは、使用を中止し、破棄してください。修理は出来ません。

◆廃棄基準及び廃棄の際の考慮するのがよい事項

注意

- 物理的損傷（穴があいている、繊維が擦り切れている、毛羽立っている、切れているなど）が見られた場合、又は化学物質が付着した場合は、破棄してください。
- 使用後の本製品には、環境中の有害物質が付着しているおそれがあるため、使用後の汚染内容とその度合いによって廃棄方法に制限が生じます。汚染された本製品は、付着している有害物質（汚染廃棄物）と同じ方法で廃棄されるべきであり、国及び各自治体の指示などに従って処理してください。